

函館西部地区バル街について

1. 経緯

平成16年2月に開催された「2004スペイン料理フォーラム in HAKODATE」のイベントの一つとして飲み歩きの催しが行われた。函館市西部地区の25店の飲食店の協力で行われ、400人を超す参加者により大盛況で終了した。再度、実施を希望する声が多くあり、実行委員会が作られて第2回以降を単独イベントとして実施することからスタートした。

2. 実施状況（開催日・参加店舗数）

第1回	2004年	2月16日（月）	25店舗
第2回	2004年	10月15日（金）	37店舗
第3回	2005年	3月9日（水）	41店舗
第4回	2005年	9月27日（火）	44店舗
第5回	2006年	4月16日（日）	50店舗
第6回	2006年	9月12日（火）	53店舗
第7回	2007年	4月24日（火）	56店舗
第8回	2007年	9月9日（日）	59店舗
第9回	2008年	4月18日（金）	60店舗
第10回	2008年	9月7日（日）	61店舗
第11回	2009年	4月19日（日）	64店舗
第12回	2009年	9月11日（金）	66店舗
第13回	2010年	4月23日（金）	63店舗
第14回	2010年	9月12日（日）	74店舗
第15回	東日本大震災で中止（チャリティーイベントに切り替え）		
第16回	2011年	9月9日（金）	65店舗
第17回	2012年	4月22日（日）	76店舗
第18回	2012年	9月7日（金）	69店舗
第19回	2013年	4月19日（金）	67店舗
第20回	2013年	9月8日（日）	72店舗
第21回	2014年	4月20日（日）	76店舗

3. 経費とその調達方法

当初より行政からの支援（補助金）を受けずに実施

収入：チケット換金差額

費用：ポスター・マップ印刷費、アルバイト代、イベント用電車バス代金など

4. 実施体制

- ・主催 函館西部地区バル街実行委員会

12名の有志メンバーとイベント時20名～25名のアルバイトで構成

5. その他

- ・マナー化への対策

特に対策は講じていないが、新規参加店の開拓、地域外店舗の出店要請、協賛イベントの受け入れなどに努めている。

- ・質の維持について

参加の申請があれば、すべて参加できる訳でなく実行委員会の方で審査して判断している。